

『第6回おくすり教育推進協議会』 講演内容

日時：令和4年11月12日（土）午後6時15分～午後8時30分

開催方法及び場所：対面にて開催 小平市中央公民館（2F）ホール

対象：学校薬剤師、青少年における“おくすり教育”や“薬物乱用防止教育”に関心のある薬剤師、薬局実務実習を行っている学生、その他、活動に関心のある関係者

参加者：27名

内容：講演、事例報告およびグループディスカッション

【講演】『薬剤師が参画する“おくすり教育”のすすめ』

日本くすり教育研究所 代表理事 加藤哲太

【事例報告1】『コロナ禍で“おくすり授業”を引き継いで』

小平市立小平第十五小学校 学校薬剤師 勝浦美枝子

【事例報告2】『中学校での取り組み 20年の変遷 ～継続と進化～』

小平市立小平第六中学校 学校薬剤師 大原美夏

【事例報告3】『“薬物乱用防止教室”開催への軌跡

～東久留米市立東中学校と大槻の場合～』

東久留米市立東中学校 学校薬剤師 大槻健人

【グループディスカッション】『薬剤師がおくすり教育に参画するために』

* グループごとに、「なぜおくすり教育を始められないのか!?」「障害になっていることは何か!?」等の問題点の抽出や、その解決に向けての工夫等々、自由にディスカッション。